**2023年度　関東学生柔道優勝大会（男子70回　女子29回）における**

**新型コロナウイルス感染症対応策と大会運営方針**

　本大会は、全日本柔道連盟が作成した「新型コロナウイルス感染症対策と柔道練習・試合再開の指針（Version7）」に則り、以下の方針で大会運営を行う。

1. 大会は有観客とする。
2. 全柔連指針に則り、マスクの着用は任意とする。
3. 2階観客席の開場時間は8時30分とし、教育上の観点および感染予防のためマスクの着用を依頼する。なお声を出しての応援は禁止とする。
4. IDカードを所持していないものは、1階への立ち入りを禁止とする。
5. 食事をする際は黙食を心掛ける。

1. 健康記録表の提出と当日の検温
2. 健康記録表の提出は行わない。

※普段から自身の体調管理に気を配るようにする。

1. 当日の検温は実施する。（サーマルカメラ等）
2. 選手および入場者の参加判断は以下のように定める。

発熱者は医療機関を受診し、医師の指示に従い、健康状態に問題のないメンバーは大会への参加、入場が認められる。

1. 消毒について
2. 試合場の消毒は実施しない。
3. 各大学、こまめな手洗い消毒を徹底する。
4. 選手・監督・コーチ・トレーナー控え場所
5. 選手の待機場所は、サブ道場または2階観客席とする。
6. 2試合前に試合会場に入場する。試合会場内に滞留しない。
7. 敗戦したチームは、速やかに2階観客席へ移動する。（または退館する）
8. 大会終了後コロナウイルス感染が疑われる場合
9. 大会終了後、10日間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、関東学生柔道連盟事務局まで報告する。